

平成 31 年 3 月 18 日

市政記者クラブ 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所保存整備室
主幹（名古屋城の文化財調査・研究） 村木
電話 231-2488

名古屋城調査研究センター所長の委嘱について

名古屋城総合事務所におきましては、平成 31 年 4 月 1 日付で名古屋城調査研究センターの新設を予定しております。つきましては、当該センター所長を下記のとおり委嘱する予定ですので、お知らせいたします。

記

1 委嘱者

- (1) 氏名 服部 英雄（はっとり ひでお）
- (2) 略歴 別紙のとおり

2 委嘱期間

平成 31 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで

※再委嘱することもあります。

3 職務内容

名古屋城調査研究センターにおける特別史跡名古屋城跡及び関連する文化財等に係る調査研究に対し、学術的・専門的な見地から指導・助言を行う。



服部 英雄

- 昭和 43 (1968) 年 愛知県立旭丘高等学校卒業
 昭和 48 (1973) 年 東京大学文学部国史学科卒業
 昭和 51 (1976) 年 東京大学大学院人文科学研究科国史学専攻修士課程修了
 東京大学文学部助手
 昭和 53 (1978) 年 文化庁文化財保護部記念物課・史跡部門、文部技官・文化財調査官
 平成 6 (1994) 年 九州大学大学院比較社会文化研究科助教授
 平成 8 (1996) 年 『景観にさぐる中世 変貌する耕地景観と荘園史研究』で第 18 回角川
 源義賞受賞
 博士 (文学)、東京大学より取得
 平成 9 (1997) 年 九州大学大学院比較社会文化研究科 (改組後は研究院) 教授
 平成 23 (2011) 年 九州大学大学院比較社会文化研究院長・同大学院比較社会文化学府長
 平成 24 (2012) 年 『河原ノ者・非人・秀吉』で第 66 回毎日出版文化賞受賞
 平成 27 (2015) 年 定年退職 (九州大学名誉教授)
 平成 28 (2016) 年 くまもと文学・歴史館長
 現在に至る

【委員等】

- 熊本県震災ミュージアム有識者会議委員 (平成 29 (2017) 年)
 長崎世界遺産学術委員会委員長 (平成 28 (2016) 年～)
 阿蘇世界遺産学術会議委員長 (平成 30 (2018) 年～)
 文部科学省教科用図書検定調査審議会臨時委員 (～平成 29 (2017) 年)
 文化庁歴史の道百選追加選定委員 (平成 30 (2018) 年～)

【主な著書】

『景観にさぐる中世 変貌する村の姿と荘園史研究』、『地名の歴史学』、『二千人が七百の村
 で聞き取った二万の地名、しこ名 佐賀平野の歴史地名地図稿』、『地名のたのしみ 歩き、
 み、ふれる歴史学』、『歴史を読み解く さまざまな史料と視角』、『武士と荘園支配』、『峠の
 歴史学 古道をたずねて』、『河原ノ者・非人・秀吉』、『蒙古襲来』、『蒙古襲来と神風 中世
 の対外戦争の真実』